



# マツカイ市に行ってきました！ —第15回松浦市 青少年親善使節団—

8月15日から22日にかけて「第15回松浦市青少年親善使節団」が、当市の姉妹都市であるオーストラリアのマツカイ市を訪問しました。

訪問したのは、市内の中学・高校生15人と引率者2人。滞在中は、ホームステイや学校訪問などの体験をし、市民との交流を深めました。

## 青少年親善使節団のひとこと感想

**吉野 綾花さん** (猶興館高校3年)

この訪問は、文化や言葉を学ぶだけでなく、改めて自分の国を見直すきっかけになりました。

**大畑 真海さん** (志佐中3年)

ホストファミリーと過ごした思い出は、一番の宝物です。

**宮本 絢加さん** (志佐中3年)

マツカイ市を訪れ、文化の違いと、家族のありがたさを感じました。

**越智 悠太君** (志佐中2年)

家の中に土足で入ることなど文化の違いに驚きました。マツカイ市の人はとても優しくかったです。

**田島 絢さん** (志佐中2年)

ホストファミリーは友だちが多く、私もたくさん友だちができました。

**百枝 洋平君** (志佐中2年)

参加したことをきっかけに、姉妹都市交流に興味を持つことができました。

**金井田 結衣さん** (鷹島中2年)

ホストファミリーと過ごした日々すべてが、いい思い出になりました。

**末武 友里さん** (調川中3年)

何もかもが初めてで、戸惑うこともありましたが、貴重な体験をたくさんすることができました。

**松永 菜奈さん** (調川中2年)

国や言葉が違っても「笑顔」は万国共通。「笑う」ことはとてもすてきだと思いました。

**宮崎 あずささん** (調川中2年)

言葉や文化が違って優しく接してくれたホストファミリー。人との関わりの大切さを感じました。

**大原 昂己君** (御厨中2年)

松浦市とマツカイ市がつながっている原点である石炭積出港を見学し、とても感動しました。

**近藤 恵次郎君** (御厨中2年)

この訪問は、一生の思い出となりました。また、いつかホストファミリーと会いたいです。

**関 萌子さん** (御厨中2年)

言葉が通じなくても、伝えようという気持ちがあればなんとかなることを、ホームステイで学びました。

**畑原 春菜さん** (御厨中2年)

私の夢だったマツカイ市訪問で、本当の家族のようにホストファミリーと一緒に過ごすことができました。

**森 喜子さん** (御厨中2年)

会話やブッシュダンスで、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。



松浦市がマツカイ市の植物園に寄贈したツルの置物を見学



ビーズ細工体験



みんなでブッシュダンス